

全国高校軟式野球選手権大会 70 回記念「春の軟式交流試合 in 甲子園」について

全国高等学校野球軟式選手権大会が 2025 年で 70 回を迎えるにあたり、記念事業として「全国高等学校軟式野球選手権大会 70 回記念 春の軟式交流試合 in 甲子園」を令和 7 年 5 月 5 日（月・祝）に開催することが正式に決定し、12 月 6 日（金）に報道一斉リリースされております。

この交流試合に本県から以下の選手が選考され出場することが決定いたしましたので改めてお知らせいたします。

記

1. 目的 日本で軟式のボールが 1918 年に開発されて以来、子供達のみならず、町内、職場内、高齢者などの野球は全て軟式であり、軟式野球は、1872 年に米国より伝来し始められた硬式野球とともに、日本国内での野球の普及・発展に大いに貢献してきた。この春の軟式交流試合では、全都道府県から選手を選抜し東西交流戦を行うことにより、高校軟式野球の魅力を発信し、軟式野球のさらなる普及と振興を図る。
2. 名称 全国高等学校軟式野球選手権大会 70 回記念 春の軟式交流試合 in 甲子園
3. 主催 公益財団法人 日本高等学校野球連盟
4. 後援 朝日新聞社、毎日新聞社（両社とも予定）
5. 特別協力 阪神甲子園球場
6. 日程 令和 7 年 5 月 5 日（月・祝）  
雨天の場合、順延は翌日までとする。開始式を試合開始前に行う。
7. 出場チーム 軟式野球部の加盟校を持つ都道府県を東日本、西日本の 2 ブロックに分け、各ブロックの加盟校の部員から選手を選考しピックアップチームを編成する。  
東日本ブロック：北海道、東北、関東、北信越  
西日本ブロック：東海、近畿、中国、四国、九州
8. チーム編成 責任教師、監督、コーチ 2 名、選手 25 名、記録員 1 名の合計 30 名以内
9. 選手選考 令和 6 年度に各地区で行われる秋季大会などを参考に、東・西日本チーム選抜委員会が推薦した選手（指導者などを含む）を軟式交流試合実行委員会で承認する。
10. 試合方法 2025 年度公認野球規則、アマチュア野球内規と高校野球特別規則を適用する。試合は、出場チームによる対抗試合 1 試合とする。ただし、延長戦は実施しない。
11. 本県出場選手  
東日本選抜チーム  
専修大学北上高等学校 捕手 名須川 琉斗（2 年）176 cm 76kg 右投・右打

以 上